

様式第1号の7(第6条関係)

橋本市住宅耐震改修事業費（耐震補強設計と耐震改修工事の総合的な実施）補助金交付申請書

年 月 日

(あて先) 橋本市長

申請者住所

氏名

(電話番号

橋本市住宅耐震改修等事業費補助金交付要綱第6条の規定により、耐震補強設計と耐震改修工事の総合的な実施に係る補助金の交付を受けたいので、下記により関係書類を添えて申請します。

この申請書及び添付書類に記載した事項は、事実と相違ありません。

記

建築物概要 (木造住宅)	所在地	
	規模	<input type="checkbox"/> 平屋建て <input type="checkbox"/> 2階建て 床面積：1F m ² 、2F m ²
	用途	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅 (店舗・事務所・その他())
	建築年	年 月
耐震診断による補強前の評点	橋本市木造住宅耐震診断事業(年度実施) 評点： 診断者 氏名：	
設計着手状況	<input type="checkbox"/> 設計着手 <input type="checkbox"/> 設計未着手	
耐震補強設計着手・完了(予定)年月日	着手年月日： 年 月 日 完了年月日： 年 月 日	
耐震改修工事着手・完了(予定)年月日	着手年月日： 年 月 日 完了年月日： 年 月 日	
補助金交付申請額	金 円	
添付書類	<input type="checkbox"/> 住宅の位置図(付近見取図) <input type="checkbox"/> 耐震診断結果報告書の写し <input type="checkbox"/> 耐震補強設計費の見積書 <input type="checkbox"/> 耐震改修工事費の見積書 ※1 <input type="checkbox"/> その他()	

※1 設計未着手の場合は概算見積書を添付すること

付 近 見 取 り 図

4

※ 紙面の上方を北として記入して下さい。

※ 何か目印になる物をお書き下さい。

収納状況調査同意書

(宛先) 橋本市長

私が橋本市住宅耐震改修事業費（耐震補強設計と耐震改修工事の総合的実施）補助金を申請するにあたり収納状況の照合を行うことについて同意します。

年 月 日

同意する者

住 所

ふりがな

氏 名

(署名又は記名押印)

(電話番号)

同意書

令和 年 月 日

(あて先) 橋本市長

(1) 補助申請者 住所

氏名

(2) 補助対象住宅の所在地

橋本市

(2) の住宅の所有者全員の間において、(1) の者が橋本市住宅耐震改修事業補助金の交付を受け、既存住宅を改修又は除却し建替えを行うことについて同意します。

(3) 補助申請者以外の住宅の所有者

(署名又は記名押印してください。)

① 日付 令和 年 月 日

住所

氏名

② 日付 令和 年 月 日

住所

氏名

③ 日付 令和 年 月 日

住所

氏名

様式第6号(第8条関係)

年 月 日

橋本市長 様

申込者

住所 _____

氏名 _____

電話番号 _____

耐震補強設計審査申込書

橋本市木造住宅耐震診断実施要綱第8条第1項の規定に基づき、下記により耐震補強設計審査を受けたいので、関係書類を添えて申込みます。

住 宅 所 在 地					
住 宅 概 要	建設年	年	階数	階	延べ面積 m ²
市町村等が行った現状の耐震診断結果	評点等				
添付図書(該当するものに○)	補強用耐震診断結果 補強図面 工事費内訳書 その他()				
補強用耐震診断書 作成者	住所				
	会社名				
	氏名		連絡先電話番号		
補強図面作成者	住所				
	会社名				
	氏名		連絡先電話番号		
工事費内容書作成者	住所				
	会社名				
	氏名		連絡先電話番号		
申込みにあたっての注意事項					
<ul style="list-style-type: none">・橋本市木造住宅耐震改修事業を受ける住宅が対象です。・添付図書等について、不明な点等がある場合には、直接作成者に連絡する場合があります。 このため、必ず作成者を記載いただきますようお願いいたします。 <ul style="list-style-type: none">・添付図書を作成者が修正する場合があります。 その場合、修正した内容をお知らせすることとなります。 <ul style="list-style-type: none">・審査結果の通知には、原則20日程度必要となります。・審査に必要な図書は、正本1部、副本1部の計2部が必要です。					
市 受 付		建 築 士 会 受 付		備 考	

様式第 6 号の 5 (第 10 条関係)

橋本市住宅耐震改修事業 (耐震補強設計と
耐震改修工事の総合的な実施) に係る耐震補強設計完了報告書

年 月 日

(あて先) 橋本市長

申請者 住所

氏名 _____

年 月 日付け 第 号で補助金の交付決定の通知を受けた
耐震補強設計と耐震改修工事の総合的な実施に係る耐震補強設計が完了したので、橋本市
住宅耐震改修等事業補助金交付要綱第 10 条第 4 項の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 完了年月日 年 月 日

2 添付書類

- (1) 委託業務契約書の写し
- (2) 耐震補強設計図書
 - ・耐震補強計算書 (補強後耐震診断書)
 - ・耐震改修工事費内訳書
 - ・耐震改修工事図面
- (3) 耐震補強設計費の領収書の写し (設計者が発行したもの)
- (4) その他

様式第3号(第8条関係)

橋本市住宅耐震改修等事業変更承認申請書

年 月 日

(あて先) 橋本市長

申請者 住所

氏名 _____

年 月 日付け 第 号により補助金の交付決定通知を受けた耐震改修等事業の計画を下記のとおり変更したいので、橋本市住宅耐震改修等事業費補助金交付要綱第8条第1項の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。

記

- 1 耐震改修等事業の種類
- 2 変更の内容
- 3 変更の理由

橋本市住宅耐震改修工事届

年 月 日

(あて先)橋本市長

申請者 住所
氏名

年 月 日付、第 号により補助金交付決定を受けた
住宅耐震改修工事について、下記のとおり届けます。

記

建築物所在地	橋本市
工事契約年月日	年 月 日
工事着手年月日	年 月 日
工事監理者	住所 氏名 資格()建築士 (大臣・ 知事) 登録第 号
建築士事務所名	資格()建築士事務所 ()知事登録第 号 TEL
添付書類	耐震改修工事契約書(写し) 耐震改修工事工程表
代理受領制度	<input type="checkbox"/> 利用する <input type="checkbox"/> 利用しない

木造住宅耐震補強工事中間確認について

中間確認

交付決定番号 橋建住第 号 申請者名

工事途中に市職員が現地に伺い、耐震補強工事等が適正に施工されているかの確認を行います。

- ・ 中間確認を受けるタイミング⇒補強箇所全体が目視出来る段階で受けて下さい。
- ・ 耐震改修工事は新築工事と異なり住みながらの工事が多く、補強箇所を順番に施工していくため、工程の都合上隠蔽部分を先行する場合は中間確認時にその部分の工事写真を用意して下さい。

- ① 希望日の2～3日前までに建築住宅課 建築係 0736-33-1115に電話予約して下さい。
(都合により希望日時に実施できない場合がありますのでご了承下さい。)
- ② 確認の箇所は主に補強箇所を対象としていますので、当日には施工状況が目視出来る様にして下さい。
- ③ 当日工事監理者は必ず立会いをして下さい。
- ④ 当日スムーズに確認出来る様、下記チェックリストに記入して下さい。
⇒当日までに提出願います。

木造住宅耐震補強工事チェックリスト

【中間確認当日までに準備・確認】

項目	内容	チェック欄	備考
工事写真	着手時から現時点までの工事写真	有・無	
金物	補強金物のカタログ	有・無	
ビス	補強金物が規定の使用方法で施工(使用箇所、施工向き、ビス本数等)されており、工事写真で確認できるか。	OK・NG	
構造等	柱、梁、筋違いなどに断面欠損などないか。	OK・NG	

注意事項	中間確認の指示事項は1週間以内に写真等で提出すること。 補助対象部位について全ての工事写真を撮影すること。 (補強方法が同じであっても、全ての箇所の写真が必要です。) 上記項目以外の施工に関して、工事監理者が責任を持って確認し、施工者へ指導すること。 交付決定番号を工事黒板に記入する。
------	---

〈参考〉 工事監理者とは、建築士法第2条に規定する建築士又は工事設計図書の設計内容を的確に把握する能力、工事監理等についての高度な技術能力及び経験を有するものとする。

上記内容を確認しました。

年 月 日 工事監理者名

(署名又は記名押印)

様式第6号の6(第10条関係)

橋本市住宅耐震改修事業(耐震補強設計と
耐震改修工事の総合的な実施)に係る耐震改修工事完了実績報告書

年 月 日

(あて先) 橋本市長

申請者 住所

氏名

(署名又は記名押印)

年 月 日付け 第 号で補助金の交付決定通知を受けた耐震改修工事が完了したので、橋本市住宅耐震改修等事業費補助金交付要綱第10条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 耐震改修工事完了年月日 年 月 日

2 添付書類

- (1) 工事請負契約書の写し
- (2) 耐震改修工事費の領収書の写し(施工者の発行したもの)
- (3) 耐震改修工事完了後の補強計算書(耐震診断書)
- (4) しゅん工図(改修内容の記載されたもの)
- (5) 写真(着手前、工事中、完了後)
- (6) その他

耐震改修工事完了の確認

上記の住宅耐震改修工事は、補助金交付申請に基づき、適正に工事が施工されたことを確認した。

年 月 日

工事完了確認者

(署名又は記名押印)

資格：

木造住宅耐震補強工事完了確認について

完了確認

交付決定番号 橋建住第 号 申請者名

工事の完了時に市職員が現地に伺い、耐震補強工事等が適正に施工されたかの確認を行います。

- 補助対象工事が完了したときは、すみやかに工事完了実績報告書（第6号の6）を担当窓口（建築住宅課建築係）に提出してください。
- 完了確認を受けるタイミング⇒完了実績報告書の審査後に行います。

- ① 希望日の2～3日前までに建築住宅課 建築係 0736-33-1115に電話予約して下さい。
(都合により希望日時に実施できない場合がありますのでご了承下さい。)
- ② 当日工事監理者は必ず立会いをして下さい。
- ③ 当日スムーズに確認出来る様、下記チェックリストに記入して下さい。
⇒完了実績報告書の提出時に提出願います。

木造住宅耐震補強工事チェックリスト

【完了確認当日までに準備・確認】

項目	内容	チェック欄	備考
工事写真	全ての工事写真（中間確認以降の工事写真も含む。）	有・無	
金物	変更有り⇒変更後の図面、補強計算書及び金物カタログ	有・無	
ビス	補強金物が規定の使用方法で施工(使用箇所、施工向き、ビス本数等)されており、工事写真で確認できるか。	OK・NG	
構造等	柱、梁、筋違いなどに断面欠損などないか。	OK・NG	
その他	中間確認の指示事項の確認	OK・NG	指示無⇒OKに○

注意事項	補助対象部位について全ての工事写真を撮影すること。 (補強方法が同じであっても、全ての箇所の写真が必要です。) 上記項目以外の施工に関して、工事監理者が責任を持って確認し、施工者へ指導すること。 交付決定番号を工事黒板に記入する。
------	--

〈参考〉 工事監理者とは、建築士法第2条に規定する建築士又は工事設計図書の設計内容を的確に把握する能力、工事監理等についての高度な技術能力及び経験を有するものとする。

上記内容を確認しました。

年 月 日 工事監理者名

(署名又は記名押印)

様式第8号の1(第12条関係)

橋本市住宅耐震改修等事業費補助金交付請求書

年 月 日

(あて先) 橋本市長

住所

申請者又は代理受領事業者

氏名 _____ ㊞

橋本市住宅耐震改修等事業費補助金交付要綱第12条の規定により、下記のとおり補助金を請求します。

記

- 1 補助金等の名称 橋本市住宅耐震改修等事業費補助金
- 2 耐震改修等事業の種類
- 3 交付請求額 金 _____ 円
- 4 振込先

振込先金融機関名	金融機関名	(支店名 : _____)					
	預金の種類	<input type="checkbox"/> 普通 ・ <input type="checkbox"/> 当座					
	口座番号						
	フリガナ						
	口座名義人						

様式第 8 号の 2 (第 12 条関係)

橋本市住宅耐震改修等事業費補助金代理請求及び代理受領委任状

(あて先) 橋本市長

私は、 年 月 日付け 第 号にて補助金交付額の確定の通知を受けた補助金(金 円)にかかる請求及び受領について、下記のとおり委任します。

記

委任者 (申請者)

住所 _____

氏名 _____

(署名又は記名押印)

受任者 (代理受領事業者)

住所 _____

氏名 _____

委任する金額及び内訳

交付額確定金額	円
交付請求金額 (申請者)	円
交付請求金額 (受任者)	円
差引金額 (受領済金額)	円
事業費計	円